YOKOHAMA - SEYA

持続可能なインパクトを生み出そう
CREATE LASTING IMPACT

ＲＩ会長　オラインカ・ハキーム・ババロラ　　第２５９０地区ガバナー　宮田 彰久
第 2688 回例会　令和 8 年 8 月 21 日　2026－2027 年度（第 7 号）　会報編集　真船禎紀

司　　会　**佐藤圭吾 SAA**
合　　唱　**それでこそロータリー(SL 真船会員)**
ゲ ス ト　**新井瞳様(RG 株式会社 例会見学)**
会長挨拶　**相澤隆二会長**

皆さん、こんにちは。連日、不安定な天気が続いておりますが、皆さん体調の管理はできているのかと思っています。
さて、先週はお盆の時期でした。皆さんも、ご家族で集まられたり、お墓参りをされたり、それぞれの家ごとの風習などの時間を過ごされたのではないかと思います。
私は例年通り、カレンダー通り仕事でしたが、十三日に迎え火、十五日に送り火を行い、十六日にはお墓参りをしてまいりました。私のところでは、昔と比べて、迎え火の時間、その後の集まりや送り火の時間もその時々で変わって簡素化しています。
お盆の由来は、仏教行事である「盂蘭盆会（うらぼんえ）」にあると言われています。お釈迦様の弟子である目連尊者が亡き母を供養したという説話に、日本古来のご先祖様を敬う心が重なり、現在のように家族でご先祖様を迎え、感謝し、送り出す行事として受け継がれてきたそうです。
また、８月７日は立秋でした。すでに暦の上では秋になりましたが、暑中見舞いも残暑見舞いに変わりました。とはいえ今が一番暑い時期です。これからも暑い日が続きますので、自分自身もそうですが、皆さんには体調に十分に気をつけていただき、この暑い時期を乗り切りたいと思っていますので、よろしくお願いします。

幹事報告　**花上哲也幹事**

皆さま、こんにちは。幹事報告させていただきます。

【定例理事会報告 8 月 7 日】
＜議題＞
１．皆出席者表彰の件
1 名分を今年度の予算にて計上する
２．令和 8 年熊本地震の支援金件
次回の例会でニコニコ箱を回して募り、支援金は 3 万円とし、その不足分はニコニコから補填する。
３．共同募金の件
10 月 2 日(金) 10：30～11：30　三ツ境駅で 10 名参加
例会前に可能な会員で参加する
４．益田会員からの瀬谷フェスティバルでの概算費用の件
瀬谷フェスティバルでかざぐるま を作成する材料の見積りについて、確認承認された。

ガバナー事務所からの連絡
１．『2026-27 年度地区大会』の案内が届いています。
　　日にち：11 月 13 日(金)～14 日(土)
　　本会議：パシフィコ横浜 12:15～18:00
２．『2025-26 年度ロータリー青少年交換派遣学生帰国報告会開催』が届いています。
３．『ロータリー文庫の文献検索について』の案内が届いています。
４．『第 17 回ロータリー日韓親善会議』の案内が届いています。
　　日時：10 月 26 日(月) 13:00～21:00

出席報告　**佐藤圭吾出席リーダー**

会員総数	出席会員	欠席会員	今回 出席率	前々回 修正率
24 名	22 名	2 名	91.67%	95.24%

第2590地区横浜瀬谷ロータリークラブ　2026～2027
会　長　相澤　隆二　　会長エレクト 植田　信哉　〔例会場〕横浜市瀬谷区二ツ橋町３０９－１
幹　事　花上　哲也　　会報委員長　真船　禎紀　　（ｅモール２Ｆ　会議室）
例会日　毎週金曜日　　　　　　　　　　　　　　〔事務所〕横浜市瀬谷区二ツ橋町３０９－１
点　鐘　１２時３０分　　　　　　　　　　　　　　（ｅモール２Ｆ）
ROTARYCLUB　WEEKLY

５.『9 月 6 日「世界ポリオデーイベント」への米山奨学生のご参加および出欠回答のお願い』が届いています。
６.『米山夏季交流バーベキュー大会』の連絡が届いています。
　　日時：9 月 19 日(土) 12:00～14:00
７.『2026-27 年度「ロータリー財団地区補助金プロジェクト」支援決定・承認のご報告と今後の手順提出書類について』が届いています。
８.『ロータリー財団月間(11 月)に当たり各クラブにおける卓話実施のお願い』が届いています。
９.『ガバナー月信および地区大会掲載用顔写真ご提供のお願い』が届いています。
※(公財)ロータリー米山記念奨学会より、『ハイライトよねやま Vol.317 号』が届いています。
※『瀬谷フェスティバル 2026　出展会場のお知らせ・出展申込の最終確認について』が届いています。
※『瀬谷フェスティバルへの協賛のお願い』が届いています。

祝行事　**相澤隆二会長**

おめでとうございます

誕生記念　植田信哉会員　8 月 8 日
　　　　　真船禎紀会員　8 月 20 日
結婚記念　真船禎紀会員　8 月 20 日

ニコニコ BOX　**山内敏行親睦活動リーダー**

植田信哉会　69 才となりました。60 代最後の年、悔いのない年となるよう、遊びに飲みにたまに仕事にと!! 頑張りますよ～!!
真船禎紀会員　結婚記念およびお誕生日記念ありがとうございます。39 歳（サンキューの年）になりました。いつもお世話になっておりますロータリーの皆様に感謝を伝えられる年にしたいです。
鈴木典子会員　今年も元米山奨学生の湯さんに、クラブのホームページの更新を「無料で」やっていただきました！湯さんありがとうございました。

ニコニコ会計報告

収入：ニコニコ 3 件 15,000 円
　　　ガバナーをお迎えして 1 名 1,000 円
　　　熊本地震被災地支援 会員寄付 23,000 円
支出：熊本地震被災地支援 30,000 円
　　　振込手数料 220 円

累計 3,142,510 円

クラブフォーラム

クラブ管理運営委員会　石井朗委員長

クラブの活性化を考えるうえでまず大切なのは、現在のクラブの状態を知ることです。明るく雰囲気が良く皆さんが積極的に参加しているクラブであれば奉仕活動も自然と活発になります。一方で、新入会員が数年で退会してしまう現実もあります。退会を防ぐことも会員増強には欠かせません。そのためには休んだときに声をかけたり、紹介者が親のように関わったり、困ったときに相談できる人がいるなど、信頼できる人間関係が大切です。そして、会員増強で重要なのが「紹介者」です。紹介者自身が「この人に入ってほしい」と腹をくくり、ロータリーの魅力を伝える必要があります。そこで大切なのが「ロゴス・パトス・エトス」です。
ロゴスは論理。何が良いのか、何を学べるのか、自分にとってどんな意味があるのかを、言葉にして伝えること。パトスは熱意。「この人にロータリーを知ってほしい」「一緒に活動したい」という気持ちを込めて伝えること。そしてエトスは信頼です。結局、人は信頼する人の言葉だからこそ耳を傾けます。
ロータリーには、お金や時間を使うという負担もあります。しかし、それを上回る楽しさ、学び、人との出会い、成長があります。その「リスクを超えるもの」を伝え、「入ってよかった」と思ってもらうことが、入会にも退会防止にもつながります。
この三つを意識して、一人ひとりが紹介者として関わることが、クラブの活性化につながるのではないでしょうか。